





施設長	統括主任	相談課主任	看護主任	介護主任
1	12/5	1	12/5	12/8
		/		

おもてなし・寄り添いケア報告書

《職員》 おもてなしをもって何か行動したことや寄り添いのケアによって、利用者様やご家族が喜ばれたこと、感謝されたことについて「いつ、誰が、誰に、何をして」喜ばれたのかを記入してください。（職員同士の事でも可）

《ご家族》 当施設職員の言動によって、感動したこと、感謝を伝えたいこと、今後もお願いしたいことなどを記載して頂ければ幸いです。

報告日	平成 28 年 12 月 5 日			
報告者	所属	相談課	氏名	菅原
日時	平成28年11月30日～平成28年12月2日			
誰が	SSスタッフ			
誰に	萩の風全体			
内容	<p>平成28年11月30日～平成28年12月2日の期間にて、帰宅心による離設高リスクがあり、他SSでは利用困難で断れてしまい、中々サービス利用に繋がられない方の利用者様の引き受けを行いました。SS各職員が連携し、細かい声かけと所在確認を行い、ご利用者様の話を傾聴し、単に玄関の扉が開かないものだと話すのではなく、できるだけ付添い対応を行っていました。その結果、2泊3日のSS利用に繋げることができました。ご家族様も大変感謝しておられました。</p> <p>先月に行われた仙台市若林区相談員情報交換会では他の事業所の多くより、「困ったら萩の風という声が多く聴かれている」と話がありました。これも社会福祉法人としての義務である困っている人がいたら全力で助ける為の前提にあるSSスタッフの個人個人の気持ちとスキル、チームの団結力があってこそその評価だと考えます。</p>			